

創立35年の信頼と実績

—価値ある知財ソリューションサービスの提供—



株式会社 技術トランスファーサービス

Technology Transfer Service Corporation

- 国内・外国 特許調査 ■意匠/商標調査 ■データ解析
- 特定登録調査機関 先行技術調査 ■特許マップ作成

【東京オフィス】 東京都港区赤坂1丁目12番32号
アーク森ビル33階
【大阪オフィス】 大阪府大阪市北区大深町3番1号
グランフロント大阪タワーB11階

工業所有権に関する手続き等の特例に関する法律における

登録調査機関 特定登録調査機関

調査業務実施者(検索者)募集(東京・大阪)

※詳細につきましては以下URLをご参照下さい。

<http://www.tectra.co.jp/>

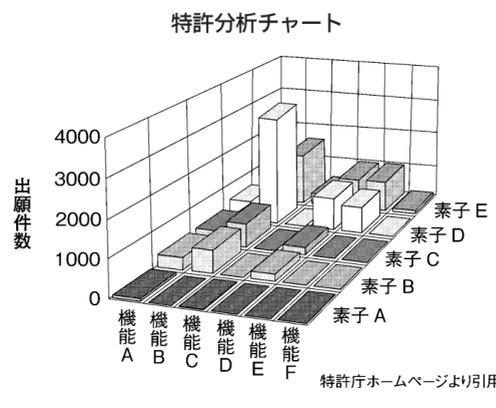
地方創生と中小企業と知財

—なぜ今、中小企業の知財戦略なのか—



内田・鮫島法律事務所
弁護士/弁理士
鮫島 正洋

さめじま・まさひろ 1985年藤倉電線(現フジクラ)入社。在籍中に弁理士資格取得。92年日本IBM知財部門に移り、96年に弁護士に。2004年内田・鮫島法律事務所開設。小説『下町ロケット』に登場した弁護士のモデルでもある。



厳しい体力勝負
小企業にとって
競争が生じ、中
小企業にとって
Pは飛躍的に向上する。
これが「ものづくり企業
による地方創生」のメカ
ニズムなのである。

さめじま・まさひろ 1985年藤倉電線(現フジクラ)入社。在籍中に弁理士資格取得。92年日本IBM知財部門に移り、96年に弁護士に。2004年内田・鮫島法律事務所開設。小説『下町ロケット』に登場した弁護士のモデルでもある。

これまでに地域経済を支えてきたのは、中堅・中小企業・小規模事業者である。地域に根ざし、雇用の受け皿を提供してきた。しかしながら、これらの事業者にも変革の波が押し寄せている。地域に根ざした事業者であればあるほど、人口減少・少子高齢化による需要の減少と人手不足により、需給両面からそもそも存立基盤が薄かきつつある。大企業のみならず、中堅・中小企業も、独自の技術を生み出すことが難しくなっている。二つのトップの道を歩むためのマーケティング

小規模市場でトップになる
それでは、中小企業が独自の技術を生み出すことが難しくなっている。二つのトップの道を歩むためのマーケティング

アベノミクスを規定する文書である日本再興戦略2015では、「中堅・中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の徹底強化」という各論において次のように論じられている。

小規模市場でトップになる
それでは、中小企業が独自の技術を生み出すことが難しくなっている。二つのトップの道を歩むためのマーケティング

安倍晋三政権の経済政策「アベノミクス」下で、地方創成を実現する主体として、わが国は中小・ベンチャー企業に焦点を当てている。地方創生は観光、福祉、教育など、あらゆる分野におけるローカルのキーワードであるが、地方に存在するモノづくりや匠の技も地方創生の一分野であることは明らかである。ここではこうした背景の中で、中小企業が独自製品を生み出すために必要となる知財戦略のあり方について考察する。

独自製品で勝負するため
この流れを受けて、知財戦略を規定する最高位の文書である「知的財産推進計画2015」では、中小企業の知財戦略が三つの重点施策のトップに位置づけられた。2004年から中小企業の知財施策に与ってきた筆者としては、感無量ともいえる政策の変化である。

良いほど売れ、売れば売れるほど模倣品が発生したり、他社による市場参入が生じる確率が高くなったりするから。せっかく築き上げたマーケットのシェアが模倣品や他社参入によって奪われてしまえば、投資回収が難しくなる。これを予防するのが知財への投資であり、ゆえに地方創生の下、中小企業の知財戦略が重視されることになったのである。

良いほど売れ、売れば売れるほど模倣品が発生したり、他社による市場参入が生じる確率が高くなったりするから。せっかく築き上げたマーケットのシェアが模倣品や他社参入によって奪われてしまえば、投資回収が難しくなる。これを予防するのが知財への投資であり、ゆえに地方創生の下、中小企業の知財戦略が重視されることになったのである。

戸島特許事務所

知財特許総合コンサルタント

- 内外国特許出願・国際出願
- 特許調査及び商標調査
- 鑑定・判定・異議申立
- 特許・新案・意匠・商標の登録性・権利接触事前相談
- 権利侵害係争・訴訟

〒112-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目6-15 オクターブ博多駅前ビル5F
TEL 092(472)3726 FAX 092(474)5795
E-mail:toshima-patent@mtj.biglobe.ne.jp

IP Focus

特許業務法人IP-FOCUS

出前知財部
貴社の知財部の一員として
大事な知財戦略と熱い情熱を
目的地までお届けいたします!

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-12 FORECAST新宿AVENUE 4F
TEL: 03-6869-7736 FAX: 03-6869-7737 E-mail: info@ip-focus.com
Web: http://www.ip-focus.com

大阪工業大学 知的財産専門職大学院

知的財産という新たなチカラが
産業・ビジネスの世界を変える

—ENTRY—
入学選考

2016年 7月 2日(土)
2016年 11月 5日(土)
2017年 2月 25日(土)
2017年 3月 11日(土)

—CONSULTATION—
個別相談

ご希望に応じて随時に個別相談会を開催しています

—GUIDANCE—
大学院説明会

大学院の概要や教育内容についての紹介、教員との個別相談などを行います。履修モデルや授業料など、お気軽にご相談ください。

2016年 9月 27日(火)
2017年 1月 12日(木)

—OPEN CAMPUS—
オープンキャンパス

キャンパスの見学はもちろん、修士生との交流会や授業見学なども行います。学びの環境や授業を実際に体験してください。

2016年 12月 10日(土)

社会人のための長期履修制度
2年分の授業料で最長4年まで在籍

阪急梅田駅徒歩3分
梅田キャンパスで学ぶ
梅田キャンパス 2017年4月誕生

弁理士試験一部免除

時代が求める知的財産の専門家を養成します

イノベーション支援人材
グローバル知財人材
知財マネジメント人材

詳しくは本学Webサイトをご覧ください。
大阪工大 専門職 検索

【お問い合わせ先】 知的財産研究科事務室(大宮キャンパス) TEL: 06-6954-4163 FAX: 06-6954-4164 E-mail: chizai@ofc.oit.ac.jp
URL: <http://www.oit.ac.jp/ip/graduate/>

特許翻訳の

さまざまな分野に対応 高いクオリティーとフットワークのよさで

株式会社 新日本翻訳センター

Shin-nihon Honyaku Center

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-6-4 リップル天満橋ビル4F
URL: www.shin-honyaku.com E-mail: honsha@shin-honyaku.com
TEL: 06-6966-3616 FAX: 06-6966-3633

特許 特許明細書、特許公報、優先権証明書、中間処理資料(審査請求書、審判請求書)、他
工業 コンピュータ、半導体、通信、エレクトロニクス全般、機械全般、鉄鋼、金属、自動車、建築、繊維、ファッション、バイオテクノロジー、化学全般、食品
メディカル 基礎、前臨床、臨床、薬理、薬事、製剤、医療機器
その他 法律、経済、金融、ビジネス全般

翻訳はどこに依頼しても同じではありません。
スペンジャリスト。